

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730



「スポーツの名門」として全国に名を轟かせている市立船橋高等学校ですが、そのほかにも魅力がたくさん詰まっています。進化し続ける「いちふな」の様々な教育トピックを紹介します。

スポーツ・文化教育を推進する「いちふな」

令和6年度 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）出場! ダンス部&情報処理愛好会全国大会出場!

令和6年度全国高等学校総合体育大会が7月21日から開催され、4団体が千葉県の代表として出場し、大活躍しました。

体操部



陸上競技部



ダンス部 全国高等学校ダンスドリル選手権大会出場



サッカー部



インターハイ結果

体操部 …団体・個人総合優勝
サッカー部……………ベスト8
男子バスケットボール部……………1回戦惜敗
陸上競技部……男子総合5位
……………女子総合6位

男子バスケットボール部



情報処理愛好会



第36回全国高等学校情報処理競技大会出場

国際理解教育を推進する「いちふな」

米モロー高校が短期交換留学のため来校

船橋市と姉妹都市提携を結んでいる、米カリフォルニア州ヘイワード市にあるモロー高校から留学生3名が6月に来校し、生徒と約2週間にわたって交流を深めました。留学生の皆さんは授業や部活動に積極的に参加したり、ホームステイ先で日本の文化や生活様式に触れたりして、交流を深めました。



運営関係者→
来賓受付↓



チケット販売介
←地元スカイセイラーズを応援

商業教育を推進する「いちふな」

市船2年生×千葉スカイセイラーズ 商品開発・マーケティング実習

令和6年4月から、プロ野球独立リーグ球団「千葉スカイセイラーズ」とタイアップ。球場運営への参画を通し、経営やマーケティングについて学ぶと同時に、地元船橋のさらなる活性化を目指すプロジェクトです。6月22日には、地元開催試合で試合運営に参画しました。

GIGAスクール構想を推進する「いちふな」

ICTの効果的活用による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた環境整備

令和6年度から1人1台端末が配付され、全教室にプロジェクターが整備されました。
※市立船橋高等学校では、タブレットの個人購入のお願いはしておりません。

告知

第2回学校説明会
11月9日(土)開催予定

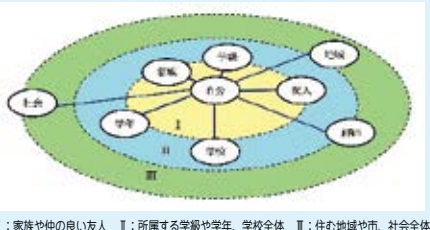
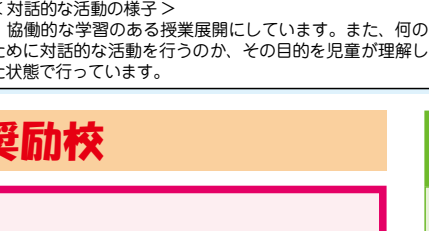
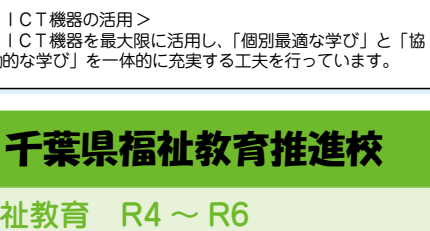


お問い合わせ先：市立船橋高等学校
047-422-5516

家庭での教育やしつけのこと、子供の学校生活や家族関係のことなどの家庭教育相談を受け付けています。
○電話相談 ☎ 047-436-2897(青少年課) 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
○面接相談 月2回実施(要予約) 公民館等で実施

令和6年度 研究指定校・研究奨励校等の紹介

船橋市では、児童生徒の学力向上や授業改善などを目的に学校ごとに研究主題を設定し、研究に取り組んでいます。また、国や県の動向を踏まえ、新しい時代や社会の変化に対応した教育課題の解決に向けて研究学校（研究指定校・研究奨励校）を指定し、本市教育の教育内容・教育方法等の充実・改善に役立てています。本号では、令和6年度に公開研究会を予定している学校の取組と船橋市教育委員会や千葉県教育委員会、文部科学省の研究指定を受けている学校について紹介します。

海神中学校＜健康教育＞	研究公開日 10月22日(火)	旭中学校＜道徳教育＞	研究公開日 10月24日(木)	法典小学校＜確かな学力の向上＞	研究公開日 11月14日(木)
心の健康教育を通して、生きていくための健やかな心の育成に取り組み、心が良好な状態（well-being）を目指しています。心が良好な状態になれば、活力となり、自立して主体的に社会にかかわる素地が身につくであろうと考えています。   ＜保健体育科の授業＞ 「健康な生活を送るために何を実践すべきか」というテーマで生徒同士が対話し、プレゼンテーションを行っている様子です。   ＜道徳の授業＞ 題材の「幸せや生きる希望について考える」を通して自己の生き方について、生徒同士で意見交換している様子です。	コロナ禍等の社会の変化により、他者や地域・社会との「つながり」が希薄になってきていると言われています。旭中学校では道徳科の授業と色々な学校行事を両輪として、様々なひと・こと・ものとの「つながり」を深め、心豊かな生徒を育む取組を行っています。   ＜概念マップ＞ 研究のコンセプトマップを作成し、抽象的な「つながり」というものを各学年でどのように深めていけばよいか分かりやすくまとめ、この図に沿って研究を進めていきました。   ＜道徳の授業＞ 他者や周囲との「つながり」を深められるような教材を用いて道徳の授業を行っています。また、道徳の授業力向上のため定期的に職員研修を行い、心豊かな生徒の育成を図っています。 ＜地域と連携した学校行事＞ 地域とのつながりを深めるため、地域と連携した学校行事（卒業生による講演会、体育祭、福祉体験、職業講演会等）を行い、地域の方々の力を借りながら協働して生徒の育成を行っています。	「対話的な活動」を重点に置き、教科等横断的に「個別最適な学び」・「協働的な学び」の一体的な充実を図り、どの教科でも同じ方法で授業改善に取り組んでいます。授業を通して学ぶ意欲をもつことができる児童を育てます。   ＜学びのサイクル＞ 本校の実態に合わせた学びのサイクルを作成し、提示しています。学びのサイクルを自分で回すことができるようになることで、学びに向かう力が養われると考えました。   ＜授業中の発表の様子＞ 「みんなはどう？」「どういふこと？」「10分でいいかな。」「次はこれをしよう！」「と、児童が授業の進行に関わる発言をすることで、主体的に学ぶことができる授業を目指しています。   ＜ICT機器の活用＞ ICT機器を最大限に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実する工夫を行っています。			

船橋市教育委員会研究指定校	
健康教育	（R4～R6）
海神中学校	心の健康教育から活力につながる教育実践
道徳教育	（R4～R6）
旭中学校	他者や周囲とのつながりを意識した道徳教育の実践
確かな学力の向上	（R4～R6）
法典小学校	自ら学びに向かう児童の育成 ～対話的な活動を通して学びを深める授業の工夫～
小中一貫教育	（R5～R7）
大穴小学校	自ら学び よりよく生きる子供の育成を目指す 小中一貫教育
大穴北小学校	～学びに向かう力を育む授業づくり～
大穴中学校	
確かな学力の向上	（R5～R7）
習志野中学校	自己実現を目指し、自ら努力し、確かな学力を身につけた生徒の育成 ～言語活動を通じて読解力・表現力を伸ばす工夫につながる指導法を目指して～
学校体育	（R5～R7）
西海神小学校	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した体育学習 ～指導と評価の一体化を通して～
国際理解教育	（R5～R9）
若松小学校	グローバルな視点に立って物事を考え、主体的に自分の思いを表現することのできる児童の育成 ～国際理解教育の理念を取り入れた教育課程を基盤として～
葛飾中学校	グローバル社会で求められる資質の育成
道徳教育	（R6～R8）
芝山西小学校	豊かな心をもち、自己の思いを表現できる子どもの育成
学校体育	（R6～R8）
二宮中学校	自らの考えを表現できる生徒の育成 ～個に応じた指導と評価の改善～
情報教育	（R6～R8）
七林中学校	主体的に「考動」し、互いに高め合う生徒の育成 ～情報活用能力を生かした、主体的・対話的で深い学びを通して～

船橋市教育委員会研究奨励校	
確かな学力の向上	（R5～R6）
葛飾小学校（全教科）	主体的に「挑む」児童の育成 ～情報活用能力の育成を通して～
八栄小学校（国語科）	自ら学ぶ児童の育成～「読む」学習を通して、自分の考えをもち、伝え合う国語科学習～
夏見台小学校（国語科）	自分で見通しをもって楽しみながら読む力の育成 ～「問い」と「読みの観点」を活かした言語活動を通して～
高根小学校（生活科）（総合的な学習の時間）	自ら課題を見つけ、主体的に探究し続ける子どもの育成
小室中学校（全教科）	「わかる授業」の追求 ～伝え合う力を育むための主体的・対話的で深い学びの実践を目指して～
主権者教育	（R6～R7）
塚田小学校	主体的に対象に関わり、共に解決しようとする児童の育成 ～自分の考えをもち、判断し、協働的に取り組む授業づくりを通して～
高根中学校	地域に関心を持ち、様々な課題について協働的に追究し解決できる生徒の育成 ～主権者教育の研究を通して～
環境教育	（R6～R7）
南本町小学校	環境問題への理解を深め、実感を持った授業づくり ～「今の自分にできること」を考え、実践する児童の育成を目指して～
高根台中学校	課題解決に必要な資質・能力を育む授業づくり ～生徒の主体性を引き出す活動の工夫を通して～
情報教育	（R6～R7）
二宮小学校	自ら学び、互いに高め合う児童の育成 ～情報活用能力を高める創造的な学びを通して～

千葉県福祉教育推進校	
福祉教育	R4～R6
・三山小学校	
・三山東小学校	
・三山中学校	
文部科学省 補助事業協力校	
公立学校における帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業	
＜センター校＞	・葛飾小学校 ・葛飾中学校
＜連携協力校＞	・若松小学校 ・三山東小学校 ・高根台中学校

※各校の研究公開は、教育関係者向けの公開となります。
※研究奨励校とは、教育課題を解決すべく、研究指定校以外で、主体的に研究することを希望する学校のことです。

西安市(西安市教育友好使節団)との交流

令和6年7月8日(月)～12日(金)

中国・西安市と船橋市は平成6年(1994年)から友好都市となり、両市の友好と発展を促進し、教育分野での交流を一層図ることで、国際理解教育の充実・発展を目指しています。

新型コロナウイルス感染症の流行で使節団の訪日が延期されていましたが、両市の友好都市提携30周年の今年、8年ぶりに来船しての交流が実現しました。今年度は高校生10名、中学生10名、小学生10名が、市立船橋高等学校・船橋中学校・市場小学校を訪れ、交流を図りました。また、ふなばしアンデルセン公園、ふなばし三番瀬環境学習館など船橋市内の見学の他に東京スカイツリーや浅草の散策を行い、日本の文化や伝統に触れました。

西安市教育友好使節団の方々と一緒に過ごすことで、日本や船橋市の魅力を伝えることができたとともに、両市の友好を深めることのできる交流となりました。



(提供: 船橋市 国際交流課)



市立船橋高等学校での交流会



市場小での交流会の様子



法田中学校の演奏



工作の授業に参加



演劇部によるソーラン節



ザクロの木の下で集合写真

船橋市教育委員会教育委員の紹介

平成27年10月から教育委員を務めていただいた鳥海正明委員が退任され、令和6年6月28日付けにて新しく、大塚佳子委員が就任されました。任期は令和9年10月14日までです。



松本 淳 教育長



小島 千鶴
教育長職務代理者



朝倉 暁生 委員

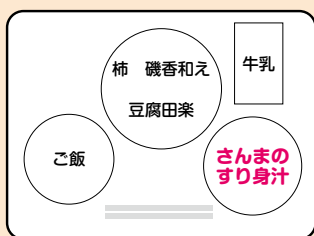


蓮池 政貴 委員



大塚 佳子 委員

わが校の給食自慢レシピ 咲が丘小学校編



咲が丘小学校 学校栄養職員 村山 ももか

『さんまのすり身汁』

材 料 (4人分)

さんまのすり身	64 g
酒	2 g
おから	40 g
塩	0.2 g
みそ	2 g
小麦粉	6 g
にんじん(いちょう切り)	40 g
大根(いちょう切り)	60 g
ねぎ(小口切り)	20 g
塩	0.4 g
うすくちしょうゆ	4 g
こいくちしょうゆ	8 g
水	360 g
昆布	2 g
かつお節	6 g

作り方

- 1 昆布とかつお節で和風だしをとる。
- 2 ① (さんまのすり身～小麦粉) を混ぜる。
- 3 だし汁に、にんじんと大根を入れ、ひと煮立ちしたらあくを取り、火を弱める。
- 4 野菜がほどよいカタさになったら、②をまるめながら③に入れる。
- 5 しょうゆを1/3程度残して調味料で味付けする。
- 6 ねぎと残りのしょうゆを入れる。

レシピ紹介



今回は、岩手県の郷土料理として、さんまのすり身汁を提供しました。さんま、いわしなどの魚のすり身を使った汁物の郷土料理は、千葉県を含め、いろいろな地域でつくられています。給食を通して、共通点や違いなども含め、さまざまな地域の郷土料理を味わう体験を大切にしています。

4

学校へ通えず家庭から出られないお子様のことでお悩みの方は、
《ふれあい「夢のふなっこ」》にご相談ください。
☎ 047-434-6811 火曜日から金曜日 午前10時から午後3時まで